



<本年度会長方針>

新たなる一步を

WEEKLY REPORT
No.1257

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 高木政義 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 大原敏正 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail office@nagoya-osu.org

第1474回例会

ロータリー意識高揚四間地区
平成26年7月3日(木)
会長・幹事所見

於 名古屋東急ホテル
出席計算数
52名中47名出席
出席率 90・38%
前々回出席率 92・59%

★新旧会長・幹事ハッジ交換
★新入会員入会式
★青少年交換学生挨拶
★会長・幹事所見

例年プログラム

ロータリーソング

「君が代」「四つのテスト」

指揮者 鬼頭 茂成
ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

第2680地区米山奨学生
ムク・マヤ・ヌマン
受入青少年交換学生

元派遣青少年交換学生 林 拓弥
アカセル・レヒティネン

ピクチャー

京都モーターリングRC 則内 健司

ニコボックス

今日からよろしくをお願いします。

本日から入会させて頂きます。よろしくお願ひ致します。

東滝 卓也

7月です。暑いです。冷汗です。

高木 政義

新入会員東滝さん、中原さんようこそ。新年度になりました。よろしくお願ひします。大原 敏正

中原さん今日からです。よろしくお願ひします。岩崎 征一

東滝さんをよろしく。草野 勝彦
高木さん、大原さん楽しんで下さい。余裕のエネルギーです。木村 光徳

一年間お世話になります！
岡部 快圓

高木航長による新たな名古屋大須RCの出航を祝って。
吉田 隆彦

高木会長、大原幹事、今年一年よろしくお願ひします。
鬼頭 茂成・田崎 雅三
近藤 一郎・杉浦 令淑
川畑 博敬・堀江 英弥
酒井 修・春日井和良

新年度よろしくお願ひします。
岡村 隆徳・前田 隆久
新年度を迎えまして！荻原 賢一
新年度!!浅野 彰・渡辺 観永
例会全出席の賞品(米)をありがとうございます。小野 定男
息子が帰りました。中原さんようこそ！
林 順治

SA A初体験です。皆様の御協力を！
横井 衛
妻の誕生日です。佐々木 功

会長挨拶

会長 高木 政義

新旧会長・幹事ハッジ交換



木村光徳直前会長、渡辺観永元幹事、13-14年度のクラブ運営おつかれさまでした。

会長所見

会長 高木 政義

30年が過ぎました。以前、株式会社が繁栄を謳歌できたのは30年くらいと言われたことがあります。「会社の寿命」です。ロータリークラブはどうでしょうか。クラブは会員(人)による組織です。外に何もありません。会員が減少すれば衰退、消滅となります。R1や地区で会員増強が叫ばれるのは一種の危機感でしょう。そんな組織ですが、あえて30年を一つの区切りとらえました。そしてクラブ会長方針は「新たなる一步」としました。30年前クラブがスタートしたときと同じ心で、新たな気持ちで進みたいと思います。

どんな一歩とするのか。具体的な施策を並べるのではなく、抽象



的ですが「面白い」を一步の指針とします。会員が「面白い」と思う、「面白い」と感じるクラブ運営が目標です。

近藤カバナーの地区方針は「集まろう・語ろう・楽しもう」です。クラブ活動を簡潔に表現していて同感です。この「集まろう」に関連してクラブへの出席、出席率についてふれておきます。クラブは会員の出席がベースであることは理解できるのですが、ロータリークラブでの出席率の取り扱いは入会当初ビックリしました。発表頻度も含め今でも違和感があります。クラブ出席として認められる方法として、例会変更された例会場でのサインがあります。この方法は制度としてあるものの会員の対処には納得できないところがあります。

例会には全国、広くは世界中よりロータリアンが参加します。そのときになんらかの事情で例会が開催されていない場合、足を運ばれた会員にサインをお願いすることになります。つまり例会に出席するつもりで例会場で行った会員への例会変更に対する対応です。ところが同じような現象はよくあります。例会変更の例会場を選択してサインをしてクラブ出席とする状況が一般化しています。入会時には例会変更のクラブへ行きデスクでのサインをしていました。サインをして足早に去る多くの口

「タリオンを見て気分が悪くなり、その後はサインはやめました。」
 当否については様々な意見はありますが、「新たな一歩」として会員が「集まる」「例会に」「出席」してクラブの「面白さ」を実感することを期待しています。

幹事所見 幹事 大原 敏正

この度幹事となりました大原です。2005年の入会ですので10年経ちました。本業の方では歯科医院開業30年、今年年男でもあり還暦を迎えます。いくつかの大きな区切りの重なる年で、これも巡り合わせで自覚しています。

昨年度、我が名古屋大須RCは創立30年を迎えることができました。30年の歴史の積み重ね、毎年積極的にを行っている様々な奉仕活動の内容から言っても、当地区では中堅以上のクラブで有ることは間違いありません。これはひとえに先輩会員の情熱によるものですが、その蓄えに漫然として、事業をただ継承して行くだけではいい筈は有りません。今後40年50年と発展しながらさらに歴史を積み上げて行く上では、これからの数年間は特に大切な時期のように思います。

一般に企業30年説が言われていますが、まさに我が



名古屋大須RCは、これからこの通説に立方向かかって行かなければならない時期にきました。30年説には様々な理由がありますが、「マンネリ化」「簡単に言えば「飽きられること」が最も大きな原因として考えられるのではないのでしょうか。それは各方面から、外部、社会から飽きられること、内部、会員から飽きられることなのではないでしょうか。外部から飽きられる場合は我々の活動が自己満足となることから来ると思います。内部から飽きられること活動の不活性化、会員の退会に繋がります。「マンネリ化」それを防ぐために「ロータリーは単年度で執行部が代わり、事業の見直しを行っている」とも言えます。

新年度高木会長は「新たな一歩を」をローガンとしました。これは30年の歴史の有るクラブが次の10年の方向性を探る必要性を示されたものと思います。これにはそれぞれの事業を見直して、絶えず小さなことから変えて行く姿勢が大切だと思います。

あらゆる場面で全ての会員の皆さんが大須ロータリーの活動を支え、活性化して、会員はもとより活動を通じてふれあった方々が喜んで頂けるよう、各委員会全活動では笑顔が広がるようによくお願いします。活発な活動がマンネリ化を防ぐ元と信じています。

30年前に大須クラブ誕生の時のチャーターメンバーの皆さんは今から考えても本当に大変な思い

で立ち上げられたと思いますが、皆さんの当時のことをいっても笑顔で誇りに語って下さいませ。31年目の出発の年に当たり、私たちは全ての会員が、同じように10年後20年後に笑顔で大変だったけど良かったと後輩に語れるよう、あえて困難に立方向かかってやって行きましょう。

これもこれも成功する事は出来ないかも知れませんが、全員が前向きにプレイヤー、チャレンジャーになってこの一年が過ごせられれば、間違いなく楽しいクラブとなるものと考えています。私は何をするか？色々な汗を一年かき続けて行く所存ですが、怒られ役は大の苦手です。ロータリーの友愛の精神で、必ず前向きな提案を出して下さい。一年間どうぞよろしくお願い致します。

新入会員挨拶



中原 康雄
NAKAHARA YASUO

今日から、みなさまの仲間にしてもらいました中原です。わからない事がまだいっぱいあ

りますが、今後ともよろしくお願致します。

入会 / 2014年7月3日
 生年月日 / S36年1月10日
 事業所 /
 有限会社ヤマケン
 代表取締役
 〒458-0007
 緑区善山2丁目406番地
 職業分類 / 一般土木工事業
 委員会 / 職業奉仕委員会



東 滝 卓也
HIGASITAKI TAKUYA

3月まで前任の大源が大変お世話になりました。4月から大源の後任としてSMBCC日興証券名古屋駅前支店の支店長をさせて頂いております。東滝でございます。大源同様引き続き名古屋大須RCに入会させて頂くこととなりました。入会に際しましては会長様はじめ会員の皆様、事務局の方に大変お世話になり、改めてお礼申し上げます。今回の名古屋駅前支店で支店長は4店舗目、RC入会は3回目です。

す。1回目は07-08の米子RCの2回目は11-14の姫路東RCのこれまでのRCは都合5年です。名古屋は入社以来初めての赴任で、不慣れな事が多いもの大変新鮮な気持ちで日々過ごしております。今後教えて頂くことが大変多いと思いますが、何卒宜しくお願い致します。

入会 / 2014年7月3日
 生年月日 / S36年8月15日
 事業所 /
 SMBCC日興証券株式会社
 名古屋駅前支店 支店長
 〒451-0021
 西区牛島町6番1号名古屋
 ルーセントタワー21F
 職業分類 / 証券業
 委員会 / 親睦活動委員会

受入青少年交換学生挨拶

アケセル・レヒティネン
 (次号以降に掲載致します。)

7月18日(木)例会の案内

- 委員長所見
- 社会奉仕委員長 松本 哲朗さん
- 国際奉仕委員長 酒井 修さん
- 地区研修・協議会実行委員長 鬼頭 茂成さん

広報委員会

- 杉浦 令淑・内藤 明
- *本文は、原則 頂いた原稿を転載しています。